

移動系防災行政無線保守点検業務委託 仕様書

本業務委託は、本仕様書及び魚沼市委託契約条項（令和4年度魚沼市告示第159号）に従い実施するものとする。

1 業務目的

本業務は、魚沼市（以下「発注者」という。）が運用する移動系防災行政デジタル無線について、その性能を常に最良の状態に維持するとともに、故障の発生を未然に防止し、万一故障が発生した場合でも迅速に復旧対応を行う業務である。本仕様書は、受注者が行うべき業務について定めるものである。

2 業務内容

番 号：6 魚防第1号

業 務 名：移動系防災行政無線保守点検業務委託

履行期間：令和6年4月1日から令和7年3月31日まで（365日間）

履行地点

■統制局

1.魚沼市小出島910番地（魚沼市役所本庁舎）

■基地局

1.小出局（消防・救急無線建屋）・・・新潟県魚沼市大石1832-36

2.須原局（星の家）・・・新潟県魚沼市須原5060-57

■簡易基地局

1.大湯局（交流センターユピオ）・・・新潟県魚沼市大湯温泉182-1

2.大白川局（大白川体育館）・・・新潟県魚沼市大白川363-1

3.稲倉局（稲倉浄水場）・・・新潟県魚沼市明神2213-4

4.滝之又局（滝之又パティリーセンター）・・・新潟県魚沼市小平尾4806-1

■移動局（各庁舎）

1.魚沼市小出島910番地（魚沼市役所本庁舎）

2.魚沼市須原520番地（魚沼市役所北部庁舎）

3.魚沼市小出島788番地（魚沼市役所ガス水道局庁舎）

3 業務遂行の条件

受注者は、次の各号に掲げる事項に基づき保守点検業務の遂行にあたること。

(1) 本設備装置を製造したメーカーから技術支援を直接受けること。

(2) 障害発生時にも迅速に応急対応を行うこと。

(3) 保守上必要な要員、測定器、メーカー専用の調整用機器並びにソフトウェア等の資機材を自社で所有するかリース、レンタル等で調達すること。

(4) 保守点検対象設備を熟知した要因により、障害発生時には24時間以内に対応が可能な保守体制を構築すること。

4 業務計画書

受注者は、契約締結後に業務計画書を作成し、監督員に提出しなければならない。

業務計画書には、契約図書に基づき下記事項を記載するものとする。

(1)業務概要 (2)業務工程 (3)成果物の内容、部数 (4)連絡体制(緊急時含む)

5 業務内容

(1) 点検業務及び保守業務の内容及び記録の整理は以下を準用する。

電気通信施設点検基準（案）（令和2年11月）国土交通省

電気通信施設点検業務共通仕様書（案）（令和3年11月）国土交通省

電気通信施設保守業務共通仕様書（案）（令和3年11月）国土交通省

(2) 保守業務及び点検業務の対象とする設備及び機器は別紙のとおりとする

6 報告

(1) 点検業務の報告は、次の各号によること。

① 報告書を作成する設備及び機器については、5(2)によるものとする。

② 報告書は出来る限り見やすい様式、わかりやすい表現とすること。

③ その他、受注者は発注者が要求するデータ資料を速やかに提出するものとする。

(2) 保守管理上の助言等がある場合には、その旨速やかに報告又は連絡するものとする。

7 疑義への対応

本仕様書に明記していない事項又は疑義が生じた場合は、受注者・発注者協議のうえ決定する。